



私のいちおし本 「かにじょうまんの星」

著者 さいわ：おざわとしお・つはこよねこ え：げんかひでみ



選者：高山中学校 学校司書 大田 みほ

いくら働いても暮らしが楽にならない夫婦が、お金持ちの家に秘訣を聞くため旅に出ます。大きなお屋敷でふたりが通された部屋にはたくさんの星が輝いていて……。

沖縄の昔話ですが、二人が悩みを解決するために積極的に行動し、助けを借りた人を裏切ることなく生きた話は、現代人のよりよい生き方にも通じるところがあると感じます。

小さな絵本で、表紙をめくってすぐの見返しや、挿絵の星がきれいなどころも気に入っているので、お勧めします。

このお話のタイトル「かにじょうまん」とは何か?読んでみてのお楽しみです。

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

{一般}

家族じまい

桜木 柴乃 著

認知症の母と、齢を重ねても横暴な父。両親の老いに姉妹は戸惑い、それぞれ夫との仲も揺れて…。

大人の諦観と慈愛に満ちた長編小説。



【文化センター図書室】

{一般}

雲を紡ぐ

伊吹 有喜 著

壊れかけた家族は、もう一度、ひとつになれるのか?羊毛を手仕事で染め、紡ぎ、織りあげられた「時を超える布」ホームスパンをめぐる、親子三代の心の糸の物語。



{児童}

ここは

最果 タヒ文

ここは、おかあさんのひざの上です。まちのまんなかでもあり、公園の近くでもあり、空の下でもあるね…。いま、世界に届けたい、優しく力強いメッセージ。



{児童}

戦争にいったうま

いしい ゆみ作 大庭 賢哉 絵

1934年の秋、マツさんの家にかわいい子馬がやってきました。ランタンと名付け、可愛がっていましたが、ある日、一通の青い手紙が届きました。それは馬の召集令状で…。平和への願いをこめてつづった実話をもとにした物語。



その他の新刊

{一般} ねえ、ママ?僕のお願い!

つんく♂ 詩

おいしくて泣くとき

森沢 明夫 著

{児童} 水族館のサバイバル1

ゴムドリ co. 文

おやくそくえほん

高濱 正伸 監修

その他の新刊

{一般} 少年と犬

馳 星周 著

おいしくて泣くとき

森沢 明夫 著

{児童} 妖怪のど自慢

広瀬 克也 作

花のすきなおかみ

きむら ゆういち 文 葉 祥明 絵